

私が担当している
某コミセンの
スマホ教室の
事例紹介です

「やってみたい!」を 育てる スマホ教室の工夫

興味が広がる・楽しさが続く・自分でできる



スマホは楽しい!

毎日の暮らしをもっと豊かに



やりたいことが見つかる!

興味や好奇心を大切に



できた! が自信になる!

やさしく、わかりやすくサポート



スマホ教室の工夫（まとめ）

興味が広がり、楽しさが続き、自分でできる教室づくり

1

少人数制で、しっかりサポート

参加者3人に対して講師が1人の少人数体制。

2

テーマは選択制！参加者の「やりたいこと」から学ぶ

- 課題解決メニュー：自分の困りごとを解決し、「自分でできる！」へ
- 作品作りメニュー（AI活用）：創作の楽しさを体験し、「楽しさが続く！」へ

3

講師が講座中にAIを使って実践し、生徒さんにその便利さを知ってもらう

- 生徒さんの質問に答える際などに、AIをその場で使います。

4

わかりやすいテキスト

A4一枚にまとめたインフォグラフィックス教材を配布。

5

教室の冒頭に個別相談の時間を設けています（一人5分）

生徒3人、講師1人の小人数体制



🕒 1日のスケジュール (第一水曜・第三水曜/月2回)

講座
A 13:00 ~ 14:00 (1時間)
3人 Android 🕒 1時間

☕ 休憩 10分

講座
B 14:10 ~ 15:10 (1時間)
3人 iPhone 🕒 1時間

☕ 休憩 10分

講座
C 15:20 ~ 16:20 (1時間)
3人 Android 🕒 1時間

👤 机のレイアウトと教室形式

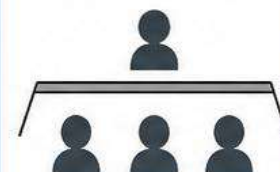
対面で「1対3」のスタイルで対応します。

- ・長机を2つ並べ、参加者は横一列に3人着席
- ・講師1人が正面に座り、3人に対応します
- ・基本、プロジェクターやパソコンは使用しません
- ・わからないことを、すぐに質問・解決できます



<イメージ図>

講師



参加者3人(横一列)

6か月のカリキュラム(4月～9月)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回
スマホの基本操作を学ぶ(基礎編)  ● 電源・画面操作、ボタンの使い方 ● 文字入力の基本(キーボード・音声入力) ● Wi-Fi接続・設定・アップデート ● 写真の撮り方・保存・管理 ● メンテナンス・セキュリティの基本 など			参加者がテーマを選ぶ ①「課題&解決集」から選択してもらう ②「AIで、絵、音楽、動画の作成」 テーマから選択してもらう AIで、作品づくりを楽しんでもらう		
LINEを中心に学ぶ ● LINEの基本操作 ● 友だち追加・トーク・通話 ● 写真の送受信・スタンプ ● セキュリティ・バックアップ など					
AIの使い方 ● ChatGPT・Gemini ● 相談・文書作成 ● ライブモード					



冒頭に
個別相談を実施

一人**5分前後**を目安に、
困っていることや知りたいことをお聞きします。

①「課題&解決集」からテーマを選択してもらう

テーマ選択の流れ（4ステップ）

1 課題から参加者に共有

スマホで困っていることを
挙げてもらい、
関心のあるテーマを確認



2 課題解決集を作成

講師が作成



3 課題解決集から 選択してもらう

参加者が選択



課題解決集の見本（例）

1

困りごと

クレジットカードは
登録したくない！



解決策

Amazonギフトカードを使えば
現金だけでお買い物できます！



2

困りごと

LINEスタンプを
買いたいけど買えない！



解決策

ギフトカードを使えば
LINEスタンプが買えます！



3

困りごと

スマホを
なくしてしまった！



解決策

Find Hubを使えば
スマホを探せます！



4

困りごと

YouTubeの広告が
多すぎてうっとうしい！



解決策

Braveブラウザを使えば
広告を減らして快適に
見られます！



5

困りごと

メールアドレスが
わからない！



解決策

メールアドレスを単語登録すれば
すぐに入力できます！



〇〇〇@△△.ne.jp

「課題&解決集」の見本1

1 困りごと クレジットカードは登録したくない!

カード情報を登録するのはこわいわ...

解決策 Amazonギフトカードを使えば現金だけでお買い物できます!

- 1 コンビニやお店でギフトカードを購入
- 2 Amazonでギフトカード番号を登録
- 3 残高でお買い物! クレジットカード不要!

安心・かんたん・安全にお買い物!

2 困りごと LINEスタンプを 買いたいけど買えない!

どうやって買うのかわからない...

解決策 ギフトカードを使えばLINEスタンプが買えます!

- 1 ギフトカードを購入
- 2 カードを登録
- 3 LINEストアでスタンプを購入!

かんたん3ステップで購入できます!

3 困りごと スマホをなくしてしまった!

どこに行ったのかわからない...

解決策 Find Hubを使えばスマホを探せます!

- 場所を確認
- 音を鳴らす
- ロック・データ消去

家族や友だちと位置情報を共有して見守りにも役立ちます!

4 困りごと YouTubeの広告が多すぎてうっとうしい!

広告が出ると動画が止まってイライラする...

解決策 Braveブラウザを使えば広告を減らして快適に見られます!

- 広告をブロック!
- YouTubeを開くと最初から表示!
- YouTube Musicも広告なしで楽しめる!

設定はかんたん! すぐに使えます!

5 困りごと メールアドレスがわからない! 入力するのも大変!

自分のメールアドレスどこに書いたかわからない...

解決策 メールアドレスを単語登録すればすぐに入力できます!

- 1 メールアドレスをコピーして
- 2 単語登録に追加
- 3 入力するときは、選ぶだけ!

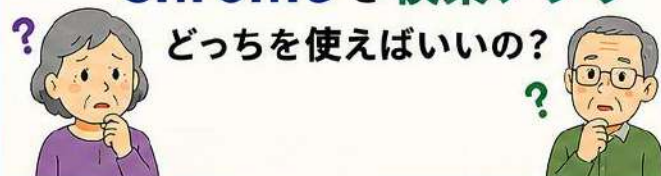
入力ミスも防げて安心です!

「課題&解決集」の見本2

① どのブラウザを使えばいいの？

困りごと

Chrome と 検索アプリ



どっちを使えばいいの？

Chrome (ブラウザ)



インターネット上の
様々なサイトを閲覧する
ためのアプリです。

何が
違うの？

Google 検索アプリ



知りたいことをすぐに
調べるためのアプリです。

こんなときに使う！

- ・ニュースやブログを読む
- ・ネットショッピングをする
- ・動画を見る (YouTubeなど)
- ・調べたい情報があるサイトを開く

こんなときに使う！

- ・すぐに答えを知りたいとき
- ・簡単な質問をしたいとき
- ・近くのお店や場所を探したいとき
- ・天気や株価などを確認したいとき

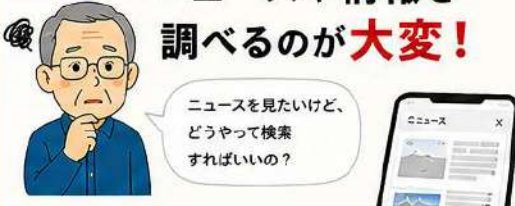
どう使い分けるの？

サイトをじっくり見たいときは「Chrome」、すぐに答えを知りたいときは「検索アプリ」を使うと便利です！ どちらもGoogleのサービスで、調べた結果にすぐアクセスできます。

② Chromeでサイトを検索してみよう

困りごと

ニュースや情報を 調べるのが大変！



ニュースを見たいけど、
どうやって検索
すればいいの？

解決策 検索のしかたは、とっても簡単！

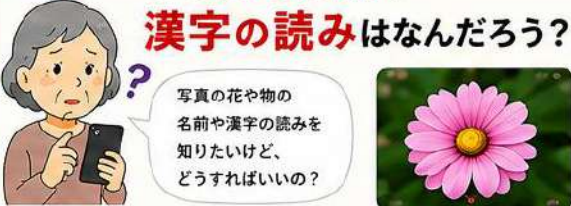


👍 ポイント：気になることは、すぐに調べられます！

③ 画像から検索しよう (Googleレンズ)

困りごと

この花の名前や 漢字の読みはなんだろう？



写真の花や物の
名前や漢字の読みを
知りたいけど、
どうすればいいの？



解決策 Googleレンズを使えば、花の名前も漢字の読みもわかります！

● 花の名前を調べる方法



● 漢字の読みを調べ方法



👍 ポイント：花の名前も、漢字の読みも、カメラで簡単に調べられます！

④ 便利な機能を使ってみよう (4つの便利機能)

困りごと

タブやブックマークの 使い方がわからない！



画面が増えてわからなくなったり、
お気に入りや保存する
方法が知りたい...

解決策 4つの便利機能を使えば、もっと見やすく・使いやすく！



👍 ポイント：便利機能を使うと、もっと快適にインターネットを楽しめます！

⑥ グループLINEで出欠確認・日程調整をしよう

困りごと

集まりの出欠確認や 日程調整が大変！



食事会や旅行の予定を
みんなに聞くのが
面倒で、集計も大変...

解決策 グループLINEの「イベント」と「日程調整」で簡単にできます！

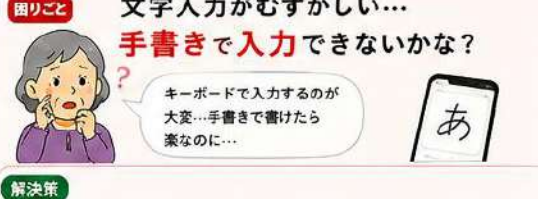


👍 ポイント：みんなの回答がすぐに集まり、予定がスムーズに決まります！

+ 手書き入力を使ってみよう (iPhone・Android)

困りごと

文字入力がむずかしい... 手書きで入力できないかな？



キーボードで入力するのが
大変...手書きで書いたら
楽なのに...

解決策



👍 ポイント：手書きなら、ゆっくり書いても簡単に入力できます！

②「AIで、絵・音楽・動画の作成」テーマの例

暑中見舞いの作成

1  **プロンプトを作る**
AIに「どんなイラストがほしいか」を伝える文章（プロンプト）を考えます。

2  **イラストを作る**
作ったプロンプトを使って、AIにイラストを生成してもらいます。

3  **暑中見舞いの文を作る**
イラストに合う文章（メッセージ）をAIに作ってもらいます。

4  **イラストに文章をはめ込む**
イラストに、作成した文章を配置して暑中見舞いカードを完成させます。

5  **音楽をつけて動画にする**
BGM（音楽）をつけて動画にし、スマホに保存したり、LINEで送ります。

プロンプトの例（イラスト用）

- 1 A案:**
「夏の風景、ひまわりと風鈴、金魚鉢がある縁側、明るく爽やかな雰囲気、青空と入道雲」
- 2 B案:**
「海と入道雲のビーチ、ヤシの木と砂浜、涼しげで開放的な夏の風景」
- 3 C案:**
「金魚鉢と朝顔、風鈴のある和風の庭、



補足)AIの入力 つぶやき入力(音声ダラダラ入力)を勧めています

※実用上は、ライブモードより、通常モードを勧めています

① つぶやきAI入力 (音声ダラダラ入力)

- ✓ **思いついたことを、そのまま話すだけでOK!**
前後がまとまっていなくても、理路整然でなくても大丈夫です。
- ✓ **多少の音声入力誤認識があっても、チェックや修正は不要!**
AIは文脈を理解し、全体の流れから正しく判断します。
「えーと」「あの一」「えっと」「え～」など意味のない言葉も無視されます。
- ✓ **言い間違いがあれば、もう一度言い直すだけでOK!**
入力を取り消してやり直す必要はありません。
「言い間違えました、もう一度言います」と伝えれば大丈夫です。



補足 なぜ「つぶやき(ダラダラ入力)」が効果的なのか？

AIでよい答えを得るには、多くの情報を伝えることが大切
上手に話そうとすると、それが難しくなります。
思いつくままダラダラ長く話す方が良い答えが得られます

テキストは、A4 1枚にインフォグラフィックス化

AIで見やすく、わかりやすい1枚の教材を作成し配布



テキストのインフォグラフィックス化の流れ（4ステップ）

1 調査・壁打ち

内容を深く理解する
(調べる・話し合う)



2 A4一枚の文章に整理

構成・見出し・配置順で
文章をまとめる



3 インフォグラフィックス化

図・アイコン・色を活用し
見た目わかりやすくする



4 確認・修正・完成

見やすく、印刷して
使える教材に仕上げる



実際に使ったプロンプトの例（抜粋）

文章を整理するとき

「A4一枚に収まるように、内容を整理してください。

構成（見出しと順番）も考えて、

見出しごとに短くまとめてください。

高齢者向けで、やさしくわかりやすい表現にしてください。」

インフォグラフィックス化するとき

「この内容を、図・アイコン・色を使って、

視覚的にわかりやすいインフォグラフィックス形式の
A4横1枚の教材にしてください。

文字は大きく、アイコンや図を多く使い、
余白を十分に取ってください。」



この4ステップを使えば、誰でも「伝わる教材」をA4一枚から2枚で作れます。



AIを使った資料作りを振り返って(最後に)

今回の資料は、主にChatGPT Plusを使って作成しました。

最初は、PowerPointで編集できるスライドをAIに作ってもらおうと、ChatGPTやGemini、Gemini Notebookなどを試しましたが、現時点では思うような品質にはありませんでした。

そこで、**1ページずつ内容を文字で作成し、それを「インフォグラフィックス化」して画像として仕上げる方法**に切り替えました。この方法では、見やすくデザイン性の高い資料を作ることができました。

一方で、AIの完成度は70～80点くらいという印象です。文字が小さくなったり、説明が長すぎたり、細かなニュアンスが伝わらなかったりするため、何度も修正を繰り返しました。最後は、文字やイラストを追加するなど、人の手で仕上げています。

それでも、AIを使うメリットは非常に大きいと感じました。文章や構成、イラストまで短時間で作成できるため、資料作りの時間は大幅に短縮され、見た目の質も以前より向上しました。

AIはまだ発展途上ですが、今後さらに進化すれば、資料作りはもっと楽になると思います。**AIは人に代わるものではなく、人のアイデアを形にする心強いパートナー**だと実感しました。これからも積極的に活用していきたいと思います。